

兵庫県政150周年協賛事業

平成30年、兵庫県は成立150周年を迎えます。この節目にあたり、ふるさと兵庫を再認識し、新たな兵庫づくりを考える機会とするため、当該事業を実施します。



兵庫津カリスマガイドと高田屋嘉兵衛翁親族の子弟による

講演会『兵庫津の歴史を語る』

★ 講演会の概要

1868年に兵庫県が兵庫津に開設され、本年7月12日（新暦）には150周年を迎えました。この兵庫津は、古来より大輪田泊と称して、水運の拠点として繁栄し、平清盛が日宋貿易の拠点として、また、江戸の末期には開港場として外国貿易の拠点として整備が進められてきました。日本海から瀬戸内にまたがる大県兵庫の

成立経緯として、この兵庫津・神戸港の存在が重要な位置を占めています。兵庫県150周年を迎えるに当たり、意外と知られていない兵庫県にとっての兵庫津の歴史的な意義を知る機会としていただきたく講演会を開催いたします。



<兵庫城に初代兵庫県庁が設置されました。>

★ 開催日時

平成30年**11月15日**（木）14時～16時30分（開場 13時00分）

★ 開催場所

神戸市兵庫区本町2丁目3番46地上 **兵庫津歴史館 岡方倶楽部**

※ 会場へは裏面の案内図をご参照ください。

★ 講演内容

- 1 活動報告 **「兵庫津諸事業の活動報告」** よみがえる兵庫津連絡協議会会長 高田 誠司氏
- 2 講演
(1) **「兵庫津歴史探訪」** 講師 よみがえる兵庫津連絡協議会カリスマガイド 高松 良和氏
(講演趣旨) 1300年の港町の歴史—たびたびの興亡を経て、時代ごとの国内有数の港、一時期の城下町から現在の街並みへの変遷をお話しします。
(2) **「高田屋嘉兵衛と兵庫津」** 講師 高田屋嘉兵衛翁顕彰会 相談役 高田 耕作氏
(講演趣旨) 淡路島の都志村から出奔した嘉兵衛が、兵庫津を拠点として北前船を駆り、蝦夷、千島を舞台に活躍する波乱の生涯と意義を、嘉兵衛の親族の子孫が熱く語ります。
- 3 見学 「兵庫津」の地図（裏面の略図）を参照のうえ、個別に見学してください。
なお、講演の受講決定者には別途詳細地図をお送りします。

★ 主催者等

主催：一般社団法人兵庫県建築会（神戸市西区美賀多台1丁目1-2 ☎078-996-2851）

共催：兵庫県建築設計監理協会

後援：よみがえる兵庫津連絡協議会、（公財）兵庫県芸術文化協会、（一社）兵庫県建設業協会、（公社）兵庫県建築士会、（一社）兵庫県建築士事務所協会、（公社）日本建築家協会近畿支部兵庫地域会

★ 募集人数

80人(申込順) 参加料 無料

★ 申込期日

平成30年9月28日（金）

★ お申込み

裏面のファックス申込用紙によりお申込み下さい。
後日、受講票をお送りします。

<会場の岡方倶楽部>



★ 日本遺産の認定等

① 北前船寄港地「兵庫津」として日本遺産に追加認定されました。(平成 30 年 5 月 24 日)

② 会場となる『旧岡方倶楽部・小物屋会館』を登録有形文化財とするよう国の文化審議会の答申がありました。(平成 30 年 7 月 20 日)

建築概要 : 鉄筋コンクリート造 3 階建の洋風集会所、建築面積 180.2 m²、延床面積 529.75 m²

建設年次 : 昭和 2 年 4 月

設 計 : 高木吉三郎

(神戸市資産活用課資料より)

会場等案内

★ 会場へのアクセス

(会場所在地)

神戸市兵庫区本町 2 丁目 3 番 4 6 地上
兵庫津歴史館 岡方倶楽部

会場は右の略図のとおり、上部の●です。受講が確定された方には、後日詳細な兵庫津一帯の案内地図をお送りします。

(ご注意)

- ① 神戸市営地下鉄海岸線「中央市場前」下車、北西に徒歩約 10 分。本町公園前。
- ② 地図内の点線は会場へのルートではありません。
- ③ 会場には駐車場がありませんので、お車でお越しの方は、周辺の有料駐車場をご利用ください。



この案内図は神戸県民センター兵庫津ウォークマップより転載しました。

《申込方法》 この用紙に必要事項を記入しファックスによりお申し込みください。

FAX番号 078-996-2852

(一社) 兵庫県建築会 宛

講演会『兵庫津の歴史を語る』の参加を申し込みます。

氏名	(ふりがな)	所 属	
住 所	〒		
電 話		F A X	
メールアドレス			

※ お問い合わせ : 兵庫県建築会事務局 ☎078-996-2851 E-mail archit-k@axel.ocn.ne.jp